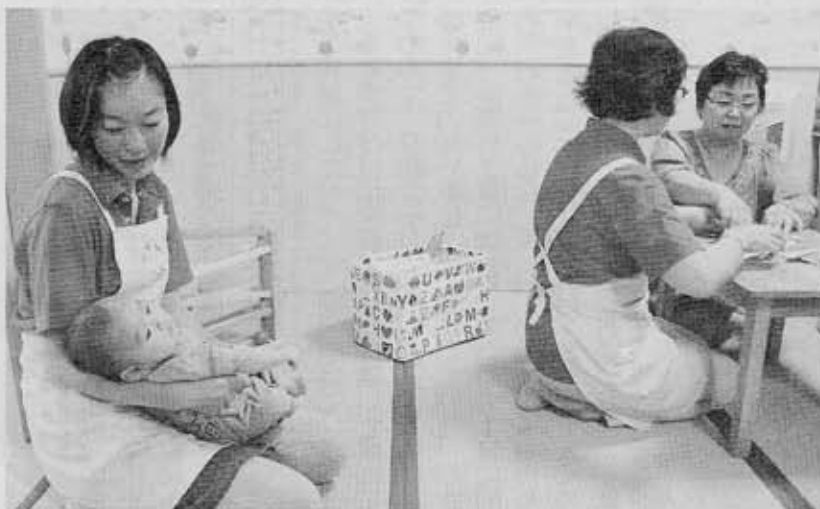


買い物中も子育て支援



大船渡の
NPO法人

商業施設内に「拠点」

保健師常駐、相談気軽に

気仙地区で子育て支援に取り組む大船渡市のNPO法人こそだてシップ(伊藤悦子理事)は4日、同市盛町のショッピングセンター「サン・リア」内に交流スペース「すくすくルーム」を開設した。買い物途中に一息つき、専門知識を持つスタッフに相談もできる子育て支援の拠点として期待される。

すくすくルームは、サン・リア2階の一角約18平方メートル。畳敷きのスペースと授乳用のソファ、おむつ交換のためのベッドを備える。月曜から金曜日の午前10時から午後3時

まで、保健師や看護師の資格を持ったボランティア

テイアのスタッフがずっと子どもに気を付けていると疲れるし、相談、育児相談ができるほか、子育て支援に関するチラシも置く。

スタッフがいなくても、サンリア営業日の開店時間(午前9時〜午後7時)にスペースを開放。食事を持ち込むことができ、

次男翔ちゃん(3カ月)と訪れた同市大船渡町の主婦佐藤和歌子さん(37)は「買い物中、無料で利用できる。問い合わせは同ルーム(01922・47・5689)へ。」

子育て支援の新たな拠点として、ショッピングセンター内に開設されたすくすくルーム